

# フローサイトメーターを効率的に運用しませんか？

フローサイトメーターは、今や細胞研究に無くてはならない装置の一つです。しかし、研究の成功には、解析とソーティングのプロセスをどのように効率的に運用するかが鍵となります。

しかし、細胞解析装置（セルアナライザー）と細胞分取装置（セルソーター）の2つを賢く運用するには、どうしたらいいでしょうか？  
まずは一般的なセルアナライザーとセルソーターで使用頻度と使用者数から運用例と操作時間を比較してみましょう。

## 運用例① セルソーター 1 台で解析とソーティング

(使用頻度：週2回以下、使用者数：3名以下\*)



### メリット

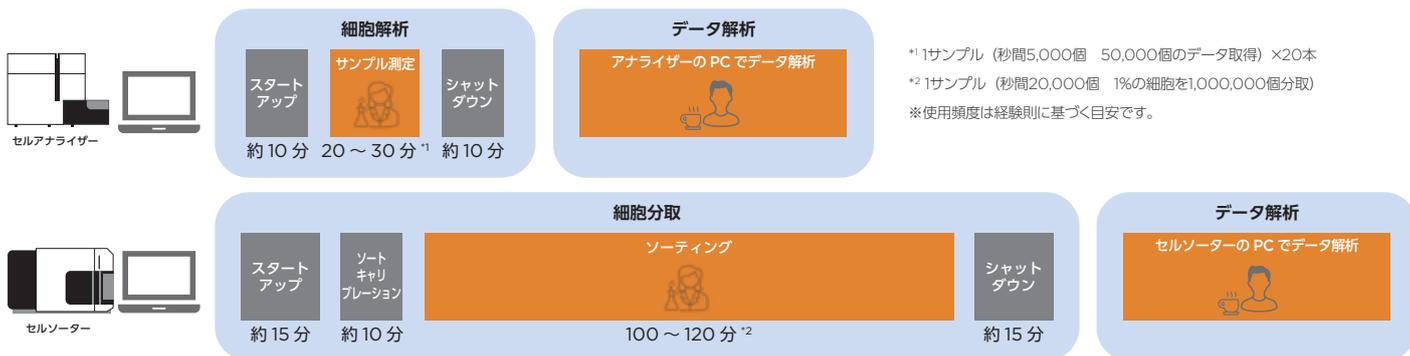
- ✓ コスト効率が高い 導入が容易
- ✓ 1台分の設置スペースでOK!

### デメリット

- ✓ サンプル測定・ソーティングの作業を同時に行えない
- ✓ 細胞解析はアナライザーを使用するよりスタートアップに時間がかかる

## 運用例② セルアナライザー + セルソーターの 2 台運用

(使用頻度：週3回以上、使用者数：4名以上\*)



### メリット

- ✓ 解析とソーティング両方のプロセスを並行して実施可能
- ✓ 時間効率の向上、生産性の向上

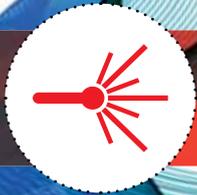
### デメリット

- ✓ 導入コスト、2台分の設置スペース
- ✓ アナライザーとソーターのソフトウェアが違うため、それぞれの装置で操作の習得が必要

フローサイトメーターを効率的に使用するヒント ▶

<https://bit.ly/4lwSc5U>





# CytoFLEX ファミリーの賢い運用法

ベックマン・コールターのプロサイトメーターシリーズCytoFLEXファミリーは、コンパクトながら高感度で正確なデータを提供する、高性能な装置です。一般的なセルアナライザー、セルソーターのデメリットとなる部分をカバーし、かつ様々な研究ニーズに応じた効果的なソリューションを提供した、研究者にとって使いやすく信頼性の高い選択肢となっています。

## 運用例①を効率化

### セルソーター CytoFLEX SRT 1台で運用する場合



- ✓ 細胞解析にソートキャリブレーションは必要なし。スタートアップを済ませれば、すぐに細胞解析をスタートできます。
- ✓ 制御ソフトはフリーウェアのため、機器操作中でも別のPCでデータ解析が実施できます。
- ✓ 機器利用効率が向上

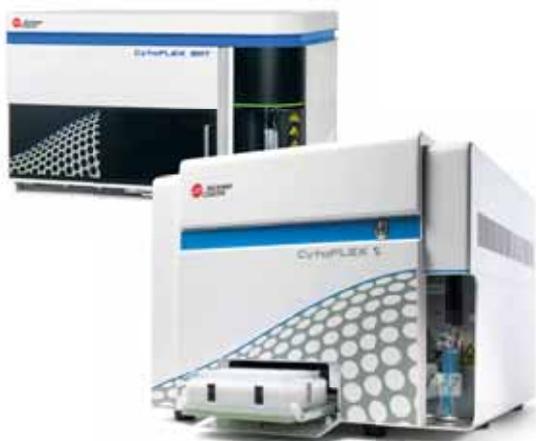
CytoFLEX SRT 製品詳細はこちら

<https://becls.co/43vbpNV>



## 運用例②を効率化

### セルアナライザー CytoFLEXシリーズとセルソーター CytoFLEX SRT2台で運用する場合



- ✓ 各装置の操作方法の習得が容易
- ✓ 同じレーザー構成のモデルであれば、アナライザーで解析したパネルをソーターへ移行可能。
- ✓ どちらもフリーウェアのため、サンプル測定中またはソーティング中も別のPCで解析が可能。
- ✓ 2台で運用することで、研究効率が向上

CytoFLEX ファミリー製品詳細はこちら

<https://becls.co/43JIsQS>



Beckman CoulterおよびBeckman Coulterロゴは、Beckman Coulter, Inc.の登録商標です。

**注意** 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「取扱説明書」をお読みください。



## ベックマン・コールター ライフサイエンス

ベックマン・コールター株式会社

〒135-0063 東京都江東区有明 3-5-7 TOC 有明ウエストタワー

お客様専用 ☎ 0120-566-730

TEL : 03-6745-4704

✉ [bckk\\_ls\\_web@beckman.com](mailto:bckk_ls_web@beckman.com)

URL : <https://www.beckman.jp>



ベックマン・コールター ライフサイエンスは Danaher の一員です。